



輝いています！さくら市の子どもたち！

8月21日(日)～22日(月)の2日間、市こども会リーダー研修会（市子ども会連合会主催）が、南那須少年自然の家で開催されました。

小学4年生から6年生までの児童76名が参加し、リーダーとして必要な知識や技能の習得に励みました。

参加した子どもたちは、さくらリーダーズクラブ（中高生のボランティアグループ）の協力のもと、カレー作りやキャンプファイヤーを通じて、異年齢間の交流や野外活動を体験しました。また、同じ班の仲間とスタンツ（出し物）を計画、実施し、考える力や表現する力を身につけ、協力することの大切さを学びました。それぞれの地域へ戻ってからのリーダーとしての活躍を期待しています。



SAKURA
広報

さくら

目次	■青少年健全育成委員が決まりました… 2	■図書館だより・空唄物語…………… 15
	■国民健康保険からのお知らせ………… 4	■保健センターからのお知らせ………… 16
	■タウントピックス…………… 5	■広報カレンダー・日曜祝日当番医… 17
	■くらしの情報…………… 6	■さくら市ミュージアム…………… 18
	■さくら市体育協会加盟団体紹介・文芸のひろば… 14	

10/1
2005 (平成17年)
第12号

R100

PRINTED WITH
SOY INK™

この印刷物は「環境にやさしく」をモットーに「大豆インキ」
「古紙配合率100%再生紙」を使用しております。

さくら市青少年健全育成

委員会委員が決定しました

このほど、さくら市青少年健全育成委員会委員26名が、新たに委嘱されました。任期は2年間です。必要な事項の調査研究、企画推進等、地域における青少年健全育成のアドバイザーとして活動を
なお、本村誠委員と鈴木悦男委員は職務上の理由により、写真の掲載はいたしません。

青少年健全育成委員会委員は、青少年の健全育成を図るために、青少年の指導育成に関する
行っていただきます。



落合千枝子(委員長)



岩田 文雄(副委員長)



五江洌賢一(副委員長)



内藤 進



田村 和司



小澤 明美



吉澤 昭芳



岡田 敏子



斎藤 秀夫



國井 淑子



仁平 智子



関 義朗



加藤 誠



鈴木 好道



坂田 昌之



横塚 一徳



村越 弘



小嶋 洋子



藤枝 昇



佐藤 邦夫



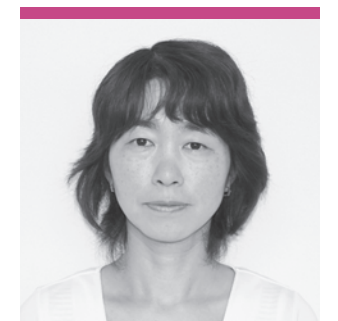
清水 政明



矢野 和男



西崎 将晴



押田 邦子

ゆめ!さくら博!(生涯学習フェア)

運行は
10/9のみ
です

日 時：10月9日(日)午前10時～午後3時
場 所：喜連川公民館・氏家公民館・氏家体育館・eプラザ番館
問い合わせ：生涯学習課 ☎686-6621



ゆめ!さくら博!実施のため一部駐車禁止となります
・当日は北側から南側の駐車場へは通り抜けできません。
図書館ご利用の方は公民館南駐車場をご利用ください。

☆シャトルバス運行表(出発時刻)☆ *氏家公民館会場利用の方は氏家体育館前をご利用ください。

氏家体育館前	9:30発
喜連川公民館前	9:50発
氏家体育館前	10:15発
eプラザ駐車場	10:30発
ミュージアム駐車場	11:00発
eプラザ駐車場	11:25発
氏家体育館前	11:40発
喜連川公民館前	13:00発
氏家体育館前	13:35発
eプラザ駐車場	13:50発
ミュージアム駐車場	14:15発
eプラザ駐車場	14:30発
氏家体育館前	14:45発
喜連川公民館前	15:20発
氏家体育館前	15:40着

国民健康保険からのお知らせ

《問い合わせ》市民課 ☎681-1115

国民健康保険は、国民皆保険制度のもと、市が保険者となって皆さんからの保険税や国庫支出金、その他の収入金を財源として特別会計を設けて独立採算で経理され保険給付事業を行っています。

その「国保」の財政状況が非常にきびしい状況になっています。合併協議会においては、平成17年度は不均一課税とし、平成18年度に氏家地区と喜連川地区の税率を統一するという協議がなされていますが、現在の国保財政状況から平成18年度は大幅な税率改正が必要となってきます。

平成17年度の国保税率

氏家地区			喜連川地区		
区分	医療分	介護分	区分	医療分	介護分
所得割額	7.5%	0.8%	所得割額	6.7%	0.6%
資産割額	43%	5.5%	資産割額	42%	6.0%
均等割額	18,000円	3,000円	均等割額	18,000円	3,000円
平等割額	20,400円	3,600円	平等割額	19,000円	3,000円
限度額	530,000円	70,000円	限度額	530,000円	80,000円

加入者の増加

さくら市民の38.9%、市内全世帯の53%が加入している国民健康保険は、景気低迷などを背景に保険税収入が伸び悩む一方、高齢化や医療ニーズなど種々の要因に伴う医療費の増大で、保険給付費が増加しています。

国レベルで抜本的見直しが迫られている国保運営ですが、企業のリストラなどで社会保険から国保に加入する人が増加していることなどを含め、国保加入率は被保険者、世帯とも増加傾向にあります。また長引く不況を背景とした国保加入世帯の所得の低下や、地価下落を受け、保険税調定額も横ばい傾向に加え、収納率も低下しており、このままでは保険税収入の実質的な伸びは見込めない状況にあります。

被保険者の推移

年度	国保		加入1世帯あたり被保険者数(人)	人口(人)	世帯数(戸)	国保加入率	
	被保険者(人)	世帯数(戸)				人口(%)	世帯(%)
平成16年度	16,286	7,234	2.3	41,892	13,650	38.9	53.0
平成15年度	16,194	7,072	2.3	41,511	13,311	39.0	53.1
平成14年度	15,611	6,799	2.3	41,204	13,052	37.9	52.1
平成13年度	15,037	6,508	2.3	41,021	12,820	36.7	50.8
平成12年度	14,615	6,275	2.3	40,837	12,614	35.6	49.7

徴収実績

(単位：円)

区分	平成16年度	平成15年度	平成14年度	平成13年度	平成12年度
調停額	1,300,454,700	1,293,793,600	1,324,893,700	1,297,366,900	1,280,774,000
収入済額	1,163,754,454	1,159,612,476	1,187,259,691	1,172,241,759	1,165,080,900
収納率	89.5%	89.6%	89.6%	90.4%	91.0%

年々増加する医療費

国保加入者の半数近くは、医療を受ける機会の多い60歳以上の方が占め、また、平成14年10月から法改正により、70歳から74歳までの被保険者の医療費に対する保険給付を、国民健康保険で行うことになったことも医療費を大幅に増加させる要因となっています。*()は対前年比伸率

医療費給付の推移 (一般被保険者分)

(単位：医療給付費：千円、医療費：円)

科目	平成16年度	平成15年度	平成14年度	平成13年度	平成12年度
医療給付費	1,485,652 (6.1%)	1,400,118 (10.3%)	1,269,839 (△9.4%)	1,402,250 (10.1%)	1,273,531 (5.8%)
一人当たりの医療費	194,520	187,794	163,571	189,145	175,374

国保会計の決算

歳入の内訳は、保険税・国庫支出金・療養給付費交付金などですが、国保財源の3割以上を占める保険税は、医療費が高くなれば比例して、税率を高くせざるを得ない制度上の仕組みになっています。しかし、ここ数年は基金のとりくずなどで、税率を大幅に改正しないで運営してきましたが、基金残高も現在17年度取り崩し予定額を差し引きますと64,416千円となり、医療費が増え続けているため、国保財政は非常に厳しくなっています。*()は対前年比伸率

決算の推移

(単位：千円)

科目	平成16年度	平成15年度	平成14年度	平成13年度	平成12年度
歳入	3,466,306 (3.2%)	3,358,208 (12.3%)	2,965,701 (△5.6%)	3,140,691 (10.5%)	2,842,413 (6.6%)
歳出	3,300,066 (5.3%)	3,133,626 (12.6%)	2,783,404 (△3.4%)	2,880,107 (8.9%)	2,645,285 (9.3%)

基金残金の推移

(単位：千円)

金額	平成16年度	平成15年度	平成14年度	平成13年度	平成12年度
財政調整基金残高	212,416	271,186	476,497	476,323	560,035

*平成16年度末残高は212,416千円ですが、17年度予算計上額が148,000千円となっておりますので、実質基金残高は64,416千円となっています。

以上のことから、医療費の増加や保険税収納率の悪化、基金財政がなくなったことで、平成18年度の国民健康保険税の税率は、積算中ではありますが大幅に増額改正になる見込みです。

敬老の日に高齢者訪問

今年度の95歳以上の高齢者は男性が15名、女性が69名(9/1現在)でした。

このうち、100歳以上は手塚たかさん(満103歳 上組並木)、浅間スイさん(101歳 金枝第5)、手塚富貴さん(100歳 下河戸)、鈴木ハルさん(100歳 上阿久津新町)、小林イノさん(100歳 谷中)の5名で、この方々に対して市から賀状、記念品を贈呈しました。

今年度で95歳の方と、100歳以上の方に対して長寿のお祝いをする高齢者訪問が9月15日(木)に行われました。そのうち最高齢者は昨年に引き続き、氏家地区の上組並木にお住まいの手塚たかさん(満103歳)です。市長が「お祝いにお伺いいたしました。おめでとうございます。」と言葉をかけると「どうもありがとうございます。」としっかりした返事をされ、終始笑顔でお話をしていました。高齢者の皆さんに共通していることは、明るく笑顔を絶やさず、何でもよく食べ、適度に体を動かすこと。

いつまでもお元気で過ごしてください。



市民体育祭喜連川地区球技大会が開催されました

9月4日に市民体育祭喜連川地区球技大会が開催され、バレーボール、ソフトボール、グラウンド・ゴルフがそれぞれの会場で行われ、各区対抗で得点を競いました。結果は次のとおりです。参加者の皆さん、暑い中大変お疲れさまでした。



グラウンド・ゴルフ Aブロック 優勝 13区



グラウンド・ゴルフ Bブロック 優勝 8区



グラウンド・ゴルフ Cブロック 優勝 15区



バレーボール Aブロック 優勝 1区



バレーボール Bブロック 優勝 3区



バレーボール Cブロック 優勝 5区



ソフトボール Aブロック 優勝 1区



ソフトボール Bブロック 優勝 4区



ソフトボール Cブロック 優勝 15区

お知らせ

温泉入浴利用者証の交付を10月から「65歳以上」に拡大します

高齢者の健康維持・増進が図れることから、温泉入浴利用者交付対象者を65歳以上に拡大します。また、障害者手帳保持者で温泉入浴利用者証の交付を受けた方の入浴を介助する方にも申請により交付いたします。

《交付方法》

・65歳から69歳の方は10月上旬に郵送します。

・身体障害者等の手帳保持者で利用証の交付を受けた方の入浴を介助する方は、10月11日（火）以降に健康福祉課にお越しください。窓口にて交付します。詳しくは、お問い合わせください。

《問い合わせ》

健康福祉課
☎681-1116

インフルエンザ予防接種費の助成申請について

市外の老人保健施設・養護施設等に入所されている方、または市外の医療機関に長期に入院

されている方で、インフルエンザ（高齢者）予防接種を希望される方は、電話等で保健センターにお申し込みください。

接種後、「インフルエンザ予防接種費助成申請書」（医師証明欄あり）に、領収書および「インフルエンザ予防接種予診票」を添えて申請してください。

《対象》

市内に住所を有する65歳以上の方

《実施期間》

10月1日～12月31日まで

《助成費用》

・予防接種費を医療機関に支払った場合、支払い額より受益者負担分（1,000円）を差し引いた額（限度額3,200円）を限度に助成します。

《申請期間》

・予防接種を受けた日から、平成18年2月28日（火）まで

《申請・問い合わせ》

氏家保健センター

☎682-2589

喜連川保健センター

☎686-1088

氏家中学校海外派遣帰国報告会を開催します

氏家中学校海外派遣研修が、8月17日から26日まで、オーストラリア・マレーネーを中心に実施

されました。次のとおり報告会を開催します。どなたでも参加は自由ですのでぜひご覧ください。

《日時》

10月5日（水）
午後1時45分～3時45分

《会場》

氏家中学校 体育館

《内容》

・グループによる研修報告
・派遣期間中のビデオ上映

《問い合わせ》

学校教育課

☎686-6620

緑の募金チャリティー苗木配布会を開催します

緑化意識の高揚と環境緑化を推進することや、郷土の緑を守り育て、そして大きな緑の輪を広げることが目的とした「緑の募金チャリティー苗木配布会」を（社）栃木県緑化推進委員会と共催で、次のとおり開催します。奮ってご参加ください。

《日時》

10月16日（日）午前10時30分～

《会場》

氏家中学校校庭「第1回」さ

くら市マラソン大会」会場

《記念樹名》

ユキヤナギ 160本（落葉樹で高さが1～2mになる小低木です）

《問い合わせ》

農政課 ☎681-1117

とちぎ住宅フェア2005を開催します

住宅の新築、増改築、改善および住宅地の分譲に関する情報提供を基本とし、今年は大展示場内において、「森の恵みのなかに住む」をテーマとした「企画展示」エリアと、業種別に区分した「一般展示」エリアを展示します。

《会場》

さくら市でもブー스를設け、リバーサイドきぬの里保留地の「住み良さ」をアピールします。ご家族揃ってご来場ください。すようお願いします。

《開催日時》

10月14日（金）～16日（日）
午前10時～午後5時（最終日は午後4時まで）

《会場》

マロニエプラザ（栃木県立宇都宮産業展示館）

《問い合わせ》

住宅フェア栃木実行委員会（栃木放送内）
☎622-1111

都市整備課

☎682-1120

食と農に関するイベント「しおや地産地消まつり」開催のお知らせ

塩谷地域（矢板市・さくら市・高根沢町・塩谷町）の農業生産者と消費者との交流を目的とした「食と農に関するイベント」①って得する、②いしくて嬉しい、③やってみようが次のとおり開催されます。皆様のご来場をお待ちしております。

《日時》

10月22日（土）
午前10時～午後4時

《会場》

高根沢町「元気あつぷむら」（高根沢町上柏崎588-1）

《内容》

塩谷地域内の農業・農村の紹介、農産物や農産加工品の展示・販売、農産加工体験（ソバ打ち体験、豆腐づくり等）、農産加工実演（地元食材を使ったお菓子作り、しめ縄作り）、食と農の安全安心についての生産者と消費者の意見交換会

《問い合わせ》

塩谷農業振興事務所

☎0287-4311251

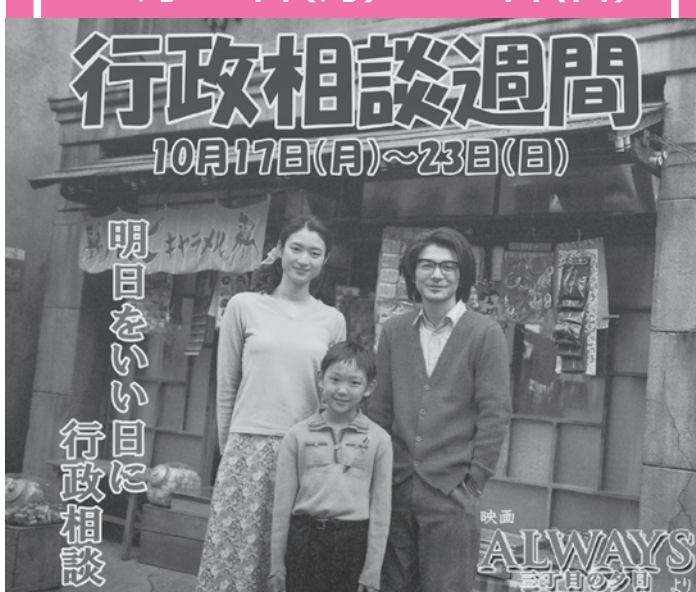
農政課 ☎681-1117

行政相談週間

10月17日（月）～23日（日）

行政相談週間

10月17日（月）～23日（日）



☆合同行政相談所のお知らせ☆

日 時：10月21日（金）
午前10時15分～午後3時30分
場 所：ベルモール2階特設会場
一 日 所 長：高木美保さん（タレント・エッセイスト）
問い合わせ：総務省栃木行政評価事務所
☎0570-090110

10月1日（土）は国勢調査の実施日です！ 調査票の記入をお願いします。

☆調査票が届いていないときは、さくら市役所企画課（☎681-1113）へご連絡ください。

- 国勢調査は、日本に住んでいるすべての人が対象となります。
- 国勢調査は回答が義務付けられています。
- 黒鉛筆を使って、所定の場所に正しく記入してください。
- 10月上旬に、総務大臣から任命された国勢調査員が、皆さんの自宅へ調査票を取りにうかがいます。
- 国勢調査員をはじめとする調査関係者には、守秘義務があり、調査内容の秘密は保護されています。

2005 国勢調査



総務省統計局 <http://www.stat.go.jp> 栃木県

「土地と共に
豊かな社会」を

土地は、国民のための限られた貴重な資源です。将来の子どもたちのために、明日の豊かな暮らしのためにも、土地の有効利用が大切です。土地の有効利用の実現のためには、国、県や市町村ができる限りの取り組みを行うことはもちろんですが、何よりも不可欠なのは、皆様方のご理解とご協力です。

このような観点から、毎年10月を「土地月間」とし、特に10月1日を「土地の日」と定め、普及・啓発活動を図っています。今年度は、「土地を活かして、創る明るい未来」を標語として、全国的な普及・啓発活動を展開していきます。

この機会に、豊かで安心できる、住みよい社会を築いていくために、皆さんもぜひ一度、土地の有効利用について考えてみませんか。

《問い合わせ》

企画課 681-1113

F・I・T交流フェスティバルを開催します

「F・I・T」とは、福島、茨城、栃木の頭文字で、3県の県際地域が、交通、産業、文化、芸術、観光

など様々な分野で交流・連携し、豊かでゆとりある地域づくりを目指しています。21世紀F・I・T構想推進協議会では、「21世紀F・I・T構想」の周知とF・I・T地域住民の交流を促進するためF・I・T交流フェスティバルを開催します。当日は、『大子広域公園秋のフェスティバル』として、第35回全日本オートキャンプ大会、グリーンふるさとアウトドアフェア、秋季都市緑化祭と同時開催します。幅広い方々に楽しんでいただけるものとなっておりますので、皆様お誘い合わせのうえ、ぜひご来場ください。

《日時》

10月9日(日)
午前10時～午後4時

《会場》

茨城県大子町「大子広域公園オートキャンプ場多目的広場」

《問い合わせ》

企画課 681-1113

平成18年度学童保育
入所申し込みについて

4月からの学童保育を次のとおり受け付けます。現在学童に在籍していて継続を希望する児童の場合も受付期間内に提出してください。また、申し込み時には、就労証明書等の必要書類を全て添付してください。書類が不備の場合、お預かりできませんのでご注意ください。

《申込書類配布》

社会福祉協議会で配布します。

《受付期間・時間》

10月3日(月)～20日(木)
午前8時30分～午後5時まで

《対象児童》

①小学校1年生～3年生までの児童

②保護者等(両親および同居している家族)の就労時間が午後3時以降になる家庭の児童

③保護者等の就労形態が家庭外労働であり、児童の帰宅時、留守状態になる家庭の児童

以上①～③全ての条件を満たす児童が対象になります。

《申し込み・問い合わせ》

社会福祉協議会(喜連川社会福祉センター内)

686-2670

氏家支部(氏家福祉センター内)

682-2217

栃木県最低賃金が10月1
日から改正されました

栃木県最低賃金は、県内で事業を営むすべての使用者および事業場で働く労働者に適用されます。時間額652円となります。

《問い合わせ》

栃木労働局労働基準部賃金室
634-9109

障害者の雇用に
ご理解とご協力を

ハローワークでは、企業と障害者が一堂に会し、理解を深め、障害者の雇用の場の拡大を図ることを目的として、次のとおり障害者合同就職面接会を開催します。ぜひご参加ください。

《日時》

10月27日(木)
午後1時受付開始
午後1時30分開会

《会場》

鹿島ウェディングリゾート
大田原市本町1-2714

《対象》

県北地区に就職を希望している障害をお持ちの方

《対象企業》

県北地区に働く場所がある企業(おおよね20社程度)

《問い合わせ》

ハローワーク矢板
028714310121

バザー開催のお知らせ

《日時》

10月22日(土)
午前10時～午後1時30分

《場所》氏家ヒカリ園

《問い合わせ》

オリーブの会 小池
681-0340

自賠責保険・共済の期限
は切れていませんか？

自賠責保険・共済は、万一の交通事故の際の基本的な対人賠償を目的として、原動機付自動車を含む全ての自動車に加入が義務づけられている保険・共済です。特に車検制度のない250cc以下のバイク(原動機付自転車・軽二輪自動車)は期限切れ、かけ忘れにご注意を！自賠責制度の詳しい内容は、<http://www.jibai.jp/>をご覧ください。

《問い合わせ》

国土交通省関東運輸局栃木運輸支局企画輸送課

658-7011

コロニーまつりを
開催します

《日時》

10月23日(日)
午前10時30分～午後3時15分

《会場》

氏家コロニー愛の鐘広場

《内容》

歌謡ショー、パラエティショー、即売(椎茸、野菜、手芸品等)、模擬店、バザー、抽選会など

《問い合わせ》

氏家コロニー
682-6611

喜連川工業団地へ進出25周年記念
「三菱キャンター」寄贈

昭和55年に三菱ふそうトラック・バス株式会社は、優良企業誘致のため開発された喜連川工業団地に進出され、今年で25周年を迎えました。その記念として、さくら市へ三菱キャンター(トラック)の寄贈をしていただくことになりました。

贈呈式は、10月16日(日)三菱ふそうトラック・バス株式会社喜連川研究所で行われます。この日は、25周年記念事業「ふそうフェスタinきつれがわ」が行われ、市民の皆さんにも楽しんでもらえるようなイベントがたくさん用意されています。主なイベントは、魔法戦隊マジレンジャーショーや喜連川公方太鼓、きつれがわ幼稚園鼓笛隊、ヴィオリラ・アンサンブルMOAの音楽演奏、テストコースの見学などがあります。問い合わせは、686-4711へ。

平成18年度保育園新規
入園のご案内

平成18年4月から保育園への新規入園を希望される方の申し込みを次のとおり受け付けします。

《受付日時・場所》

10月17日(月)～19日(水)

午前9時～午後7時

市役所第2庁舎2階

第1・第2会議室

10月20日(木)・21日(金)

午前9時～午後7時

喜連川第2庁舎2階 会議室

《入園手続き》

申込書類は、児童課および喜連川庁舎市民福祉課で配布します。また、市ホームページのトップページにある「申請書ダウンロード」から申込書類をダウンロード

販売価格
905万円より
好評販売中

上阿久津台地土地区画整理事業地の愛称が
『リバーサイドきぬの里』に決まりました

《問い合わせ》 都市整備課 681-1120

さくら市の南に位置する上阿久津台地土地区画整理事業に関し、皆様には日頃よりご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。この度、同土地区画整理事業を広く知って頂けるようにと愛称を付けましたのでお知らせします。これからは同土地区画整理事業地は『リバーサイドきぬの里』とお呼びください。

名称の由来

上阿久津台地土地区画整理事業地は鬼怒川の東部に隣接し、自然林や防災保全林等の自然を極力残す取り組みをしており、特色ある地域景観づくりに努めています。また、江戸時代、旧氏家町には奥州街道の宿場・氏家宿が開かれ、鬼怒川の水路が江戸まで通じていたため、鬼怒川水運の北限であった阿久津河岸ができ、鬼怒川舟運の起点となりました。同事業地区は阿久津河岸として、江戸と奥州方面との物資の集積地として賑わい、人と人との交流が盛んになり、多くの文人墨客が訪れ、いち早く江戸の文化がもたらされたという背景があります。昔から『水・人・文化』の源であった鬼怒川・阿久津河岸にあやかり、現代の文化・人の起点となるようお願いを込めました。

また、「きぬの里」には、もう1つの意味があります。同台地周辺は阿久津河岸が衰退した後、桑を一面に植え養蚕で生計を立てていた地域であり、当時県内ではかなり良質な絹を生産していたことで上阿久津が知られていた歴史があります。絹はしなやかで気品があるイメージがあり、同事業地が有数のシルクの生産地であったことから、「鬼怒」と「絹」をひらがなの「きぬ」に統一し「きぬの里」としたものであります。

鬼怒川に近い閑静な高台で豊かな自然を表現し、住民参加による街づくりをすすめ、絹のような光沢を放つ質の高いライフワークを彩るニュータウンをイメージしています。今後は『リバーサイドきぬの里』の発展を、愛着を持って温かく見守っていただければ幸いです。

保育園名		定員	場所	募集児童	開園時間(延長含)	電話番号
公立	ふれあい	80名	馬 場	2歳～就学前	7：30～19：30	682-8837
	あおぞら	220名	草 川	6か月～就学前		681-1336
	たいよう	130名	松 山			681-1331
	わくわく	120名	喜連川			686-2142
	ほほえみ	45名	下河戸	1歳6か月～就学前	7：30～18：30	686-3091
私立	さくら	45名	上 野	2か月～2歳	7：00～19：30	682-3858
	アップル	90名	蒲須坂	3か月～就学前	7：00～19：00	682-9957

児童の親が常にその介護をしなければならぬ場合。その他家庭内で保育ができない場合。
※児童の両親、あるいは祖父母等が家庭内で児童の保育をできる場合は、入園の対象から除かれます。

《問い合わせ》

児童課 681-1125
喜連川庁舎市民福祉課 686-6611

募集

市林業振興会では 会員を募集しています

最近の木材は、需要が減少し、また輸入材による建築材等の普及等から、地元材の低迷が続く、そのあたりは地元山林所有者の経営意欲にも影響してきています。恵まれた森林のよさの活用・活用を模索し、経営者として自らも元氣付けようとする組織が「さくら市林業振興会」です。本会では、興味のある方、会活動に参加しようとする方の入会希望者を募集しています。

《会員の種類》

- ☆正会員 市内に住居を有する林業関係者
- ☆賛助会員 会の活動に賛同・協力する会社・団体
- ☆購読会員 会の発行または斡旋する図書、印刷物等の配布を希望する方
- 《会費》
 - ☆正会員 3,500円(年)
 - ☆購読会員 2,500円(年)
- 《今年度の主な活動》
 - ・育林コンクールの参加(予備審査・推薦)
 - ・技術研修(記念共販展示会・)

☆さくら市体育協会の加盟団体を紹介します☆

Jリーガーの誕生を夢見て・・・ サッカー協会

「サッカーを心から愛する愉快な仲間たち」これがさくら市サッカー協会のキャッチフレーズです。さくら市の誕生に伴い、今年の6月11日、旧両町サッカー協会も一体感を持たせる市政の理念に基づき、さくら市サッカー協会を設立しました。地域社会の人間関係の希薄化、コミュニケーション不足が叫ばれている昨今、サッカーを通して、さくら市の発展に寄与するための「人づくり」を目標に様々な活動を展開しています。

主な活動を4つご紹介します。小学生を対象とした氏家・喜連川両地区でのサッカー教室(サッカー教室では、J1の柏レイソルより1年に1度指導を仰いでいます)、そして8年目を迎える「さくら市卵の花カップ」があります。卵の花カップは、芝生のグラウンドで繰り広げられるカップ戦として、県内外に夏の風物詩として定着した大会です(7月開催)。また、社会人を対象とした新設「Sリーグ」があります。老若男女を問わず、ひたすらボールを追い続ける姿は、Jリーグを彷彿させるものがあります(10月～2月開催)。4つ目は、今年より中学生を対象としたカップ戦「さくらカップ・ジュニアユースサッカー大会」です。さくら市の名を全国に広めようと県外から17チームを招き、開催されます。

一昨年、氏家中学校の全国大会出場を機に、さらに本市のサッカー熱はヒートアップしました。ぜひ、一度サッカーのメッカ、鬼怒川運動公園サッカー場・喜連川運動場(旧第1運動場)に、足をお運びください。究極の目標、市出身のJリーガー誕生を目指し、サッカー協会は今、熱く燃えています。

〈事務局・問い合わせ〉
市役所内環境課 佐藤
☎681-1126



会長 石原 敏光

Flexible卓球連盟

旧両町の卓球部は、ごく自然体で融合し、新体制のもと一層充実した活動を行っています。我が連盟と体育協会のテーマは一致し、「いつでも、どこでも、いつまでも」であり、同一步調で邁進できるものと確信しています。卓球は2人いればすぐプレイでき、誰でも手軽にできるレクリエーションから、高度な技術を駆使するラリー戦まで、それぞれのプレーヤーのレベルと年齢に応じて楽しめる魅力があります。

連盟のセールスポイントは、1つ目に、明るく気さくで、かつ真面目な部員ばかりであるということ。2つ目に、和気あいあいと練習やゲームができ、その後の慰労会や懇親会でみんなで楽しく盛り上げられるということ。3つ目に、大会後の反省会において、反省点や改善意見をどんどん出し合い次回に活かそうとするため、部員相互のわだかまりがないということです。市外の各種大会にも積極的に参加して優勝者を出し、小学生卓球教室からは現役の国体選手を輩出するなど対外的な活躍も目立ちます。また、小学生・中学生の指導、市民体育祭(卓球)やさくら市卓球大会を企画運営するなど意欲的な活動を行っています。

最近、20代の若手部員も増えてきており、全体的に活気が出てきました。しかし、現状には満足していません。それは、我々にはもっといろいろな戦型の選手を揃え、その中で切磋琢磨することにより全体のレベルを更に高め、日本代表選手を送り出すという夢があるからです。どうしようか躊躇しているあなた！共に楽しく快い汗を流しましょう。入部をお待ちしています！

会長 手塚 晶彦

〈練習日時・会場〉
毎週水曜日午後7時30分～9時(一般成人、中学生以上)
氏家体育館、喜連川体育館
金曜日午後6時30分～8時(小学生)氏家体育館
〈連絡先・電話〉
吉沢一夫部長(氏家 ☎682-5893)
高橋美津典副部長(喜連川 ☎090-1544-8951)
矢沢三正代表(小学生 ☎682-4115)



文芸のひろば

俳句

石原 喜城選

遅れさくはちすの花に吾を置く
よきこゑで鳴けよ日暮の雨蛙
お花畠一万尺に広がりの
朝顔の火の見櫓にすまし咲く
海見ぬる道サルビヤの遠くまで
夫も嫁も遠し山墓百日紅
遊女碑の名字は見えず苔の花
ほろほと萩の風くる切通し
八十路すぎ海なし県も秋初め
水のにぎり金魚の流す涙かも
流れゆく霧を見てゐる苑の窓
車椅子に調子合せる盆太鼓
高原の大根届く日暮かな
不美人と言はれ味よしさつま芋
富士晴れて噴水の息真白なり
立秋の航跡つなぐ島の旅
逝きし友夏草に埋めしわれも鬼
笑ふ雲怒るも遊ぶ花野かな
葛城 石原 喜城

ヘルスサポーター21事業の参加者募集!!

この事業は、「自分の健康を自分で守る」という意識をもって、主体的に健康づくりに取り組んでいく方々を養成していくため、食生活改善推進員(ヘルスメイト)が講師となっていく事業です。ぜひ参加してみませんか?

- 《日時・場所》
①12月8日(木) 氏家保健センター
②12月15日(木) 喜連川保健センター
午前9時～午後2時
※どちらかの会に参加してください。
- 《内容》 ☆講話 ①ヘルスサポーターとは?? ②健康日本21って何??
☆BMI法で肥満チェック
☆調理実習
- 《定員》 30名
《持参品》 参加費300円、エプロン、三角巾、筆記用具
《申込方法》 10月20日(木)までに氏家保健センター(☎682-2589)に電話でお申し込みください。



日本語スピーチ大会の出場者を募集します

日本語教室や様々な異文化交流など、草の根の国際交流活動を進めている『さくら国際フレンドシップクラブ』では、『日本語スピーチ大会』の出場者を募集しています。

国際化が進む中、身近に住んでいるいろいろな国の人たちの意見を発表しあい、相互理解や異文化理解を深めあい、世界の中の日本について一緒に考えてみる楽しい大会です。コンテストではありません。

国際化社会における体験や考え、抱負や夢などをこの機会に発表してみませんか。年齢・性別などは問いません。発表者には記念品等を贈呈します。

《日時》11月12日(土) 午後1時30分～午後4時
《場所》氏家公民館ホール
《募集人数》外国出身者4名・日本人(小・中学生・高校生を含む)2名
《発表時間》5分程度
《テーマ》「私の経験したこと」「さくら市や日本に住んでみて」「家族や友人について」「私の夢・私の希望」

《応募・問い合わせ》
発表内容の原稿を添えて、10月15日(土)までに、さくら国際フレンドシップクラブ君島利一(☎682-7759)または、さくら市国際交流協会(市企画課内 ☎681-1113)へ申し込んでください。

図書館

開館時間

午前10時～午後6時まで

10月の休館日

氏家図書館 7, 10, 14, 21, 27, 28日

喜連川図書館 3～12, 17, 24, 27, 31日

●喜連川図書館が蔵書点検のため休館となります

10月3日(月)～12日(水)

全資料の所在を確認します。不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

●「わらべうた」を楽しもう

《日時》 10月16日(日)・11月13日(日)

午前10時～正午

《場所》 アップル保育園

《講師》 服部潤子(東京在住)

《対象》 図書館ボランティア会員・保育士など

《参加費》 無料

《主催》 氏家図書館おはなしボランティア

アリスの会・

氏家図書館・

栃木県こども

の本連絡協議

会



氏家図書館 ☎682-9889 <http://www.lib.ujie.tochigi.jp>

喜連川図書館 ☎686-7111 <http://www.lib.kitsuregawa.tochigi.jp>

☆おはなし会☆

氏家図書館

10月1日・8日・15日・22日・29日(午後2時30分～)

プチおはなし会 10月1日(午前11時～)

わらべうたの会 10月20日(午前11時～)

喜連川図書館

10月15日・29日(午後2時30分～)

☆ブックスタート(8か月児対象)☆

氏家図書館 10月25日(火)

場所：氏家保健センター

●氏家図書館の「季節のおすすめ図書コーナー」のご紹介
1階ロビーに常時、タイムリーな図書を展示しています。

10月 あみものの本 魔女・魔法

ずっこけ三人組 収穫祭

11月 芸術鑑賞 古典・名作を読む

八百万の神様 紅葉狩り

12月 お正月を迎える クリスマス 風邪予防

木枯らし

李 魄 物語

<円空仏>

第40回

《問い合わせ》李魄舎・うじえ ☎681-7654

李魄舎・うじえでは現在、企画展「遊行僧 その祈りの形 ―円空・木喰など―」を開催しております。

円空仏は今から300年程前の彫刻ですが、その慈愛に満ちた表情は、現代の私たちをも引き込む不思議な魅力をもつ。初めて接する人でも気持ちよさを覚えます。

円空仏のもう1つの魅力は、造形的な美しさです。円空仏は基本的には儀軌(仏像を造る際の決まり)に従いつつも、彫り方を極度に簡略化するこ

とで生き生きとした表情が生まれており、また、木目や節など素材をダイナミックに生かす「木端仏」は現代美術に

も通じる自由奔放な感性がうかがえます。未完成品と言われた時代もありましたが、いまや世界的にもその美術的価値は認められています。

円空は、江戸時代初期(1632年)岐阜県に生まれ、早くから仏門に入りますが、母親の死をきっかけに修行として全国各地を遊行するようになったと伝えられます。その先々で民衆や寺院の住職との交流を深めながら仏像を残していききました。

民衆を苦しむから救うため、悩み苦しむ人には菩薩像、病に苦しむ人には薬師像を、災害に苦しむ人には不動明王像を...とその足跡は岐阜周辺にとどまらず、近畿、関東、東北、北海道にまで及びます。そして、生涯で12万体の造仏を発願し、制作し続けました。戦国争乱後の復旧作業が活発化した時代に、円空が現れたと考えると円空をはじめとする遊行僧たちの背景が理解できます。

一栃木県内でも9体の円空仏が確認されており、特に日光には、輪王寺の阿弥



陀、清滝寺の不動と二童子、中禅寺立木観音堂の薬師と不動、吉新家(旧明覚院蔵)の白衣観音の7体があります。日光は古くから信仰の地とされており、円空が訪れたのは日光山修験(苦行を積み霊験のある力を身につけること)による自己研鑽が目的だったようです。それから、鹿沼市広済寺にある十一面観音も日光から移された物で、さらに、足利市永宝寺の聖観音も日光との往還時に造像された物のようです。

開催中の展示では、全て未公開の7点を含め、円空のよう遊行僧が残した仏像が約20点ほど飾られています。昔の人々の心を救った仏像たちは、現代の私たちの心にも残していくものがありそうです。

先人の心を未来につなごう

郷土史編さん係 氏家町史 ④

問い合わせは
郷土史編さん係
(氏家町史)へ
☎682-1612

☆近現代史部会の

めざすもの☆

部会長 大嶽 浩良



新陸羽街道の建設

明治一七年(一八八四)は氏家町にとって大きな変革の年となった。宇都宮から白沢・上阿久津を通り、氏家から喜連川に向かう旧奥州道中を岡本・宝積寺から氏家、さらに矢板・西那須野を経由して白河につけ替えようとしたのである。政策の中心人物は、前年の暮、福島兼栃木県令として赴任してきた三島通庸で、かれは陸羽街道の新道建設を手始めとして栃木町から宇都宮への県庁移転、自由民権運動家への弾圧等次々に新政策を断行していった。

削に当たっては、氏家に本営が置かれた。開削を行う人夫は沿道三里(十二キロ)以内の村々から集められ、かれらは「寄附」という名の下に半ば強制的に駆り出された農民たちであった(延人員三万七千人余)。五間(九メートル)の幅を持つ新国道は測量通りに線が引かれ、一定の間隔毎に人夫が配置された。やがて本営が置かれた氏家町から、郡長の指揮で狼煙がたかれた。作業開始の合図である。仕事休みや終了時も狼煙が上がり、人海戦術で作業は進められたのである。こうして新道はたった八日間で完成したといわれているが、これは塩谷や那須郡長を務めた三島の腹心、荒賀直哉が後年に語った証言である。

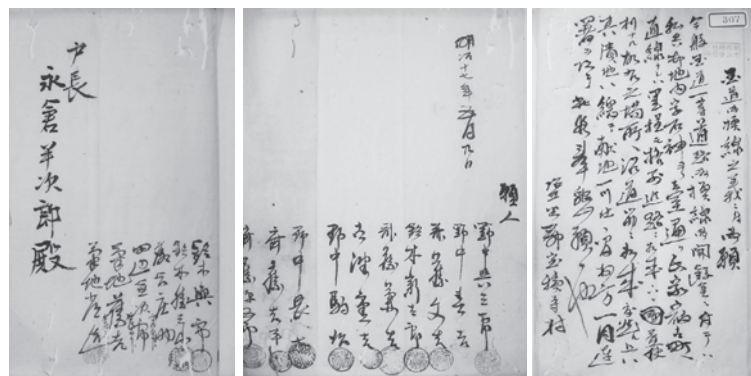
新道建設の理由

旧道は坂の連続であり、また川も多く荷物の搬送には不便というものが、新道開設の理由であった。弥五郎坂の例を引くまでもなく、確かに旧道は急峻な難所が多い。

当時は、那須野が原の開墾が、華族の資金によって進められていた。歴史学では華族授産という語を用いるが、三島通庸も肇耕社という農場経営に着手していた。三島県令の施策に反対する県議たちは、新道が三島農場を通過することから、そのための路線変更ではないかと批判し、荒賀は偶然に過ぎないと反論した。

対し、地域はどのように対応していたのだろうか。全県的にみれば県央から県北にかけ歓迎する動き、県南では批判の嵐と複雑な反応を示したが、新道建設に際して氏家の対応を例示すれば、県のルート案に対して上阿久津村を中心に変更の歎願を行っていた。県は宝積寺から上野台を通って氏家に至る案を提示したが、地域住民は上阿久津を通過する路線を望んだ。結果は歎願が受け入れられ現行のようなルートとなったのであるが、住民の要求が通った希有な例である。

近世社会と違って、このような大規模開発が近代社会の特質である。新道建設の直後にも、日本鉄道による東北本線の敷設が進められ、旧氏家町内を通過した。特に鉄道の場合は、「第二の維新」といわれたように、地域社会を大きく変えた。当初は長久保駅が開設されたが、鬼怒川を越えるところに難点があったため、宝積寺から氏家駅に至るルートへ変更された。氏家駅の開設は氏家町の構造を変え、駅の周辺には集荷物資を貯える倉庫が林立するなど新しい景観を作り出していた。宿場町が物資の集散を担う駅中心の町へと変化したのである。



▲国道換路につき歎願(永倉家文書[さくら市ミュージアム蔵])

史料集編さんの意義

地域の近現代史をまとめるといふことは、国家政策の中で地域がどのような対応を迫られていったか、その中で地域がどのような特質を育てていったかを明らかにすることであろう。それ故に、地域からも国家に対して積極的に発言する者を生み出していくことになる。

そのためには町政と町民が残した史料を整理し、節目となった事象を拾い上げ、生の史料を誰もが読めるよう活字化し後世に伝えることが編さんの意義である。幸い優れた専門委員が揃った。笛木隆委員は本県における社会経済史の第一人者であり、神山壮委員は民衆運動に詳しく、教育史にもたけている。石川明範委員は、博物館で天皇行幸などの企画を担当するなど社会史の専門家である。市民の皆様の手を得て筋の通った史料集を編さんしていきたい。



▲近現代史部会

＊ 保健センターからのお知らせ（10月） ＊

行 事 名	氏家保健センター（☎682-2589）で実施	喜連川保健センター（☎686-1088）で実施
健康相談	3日（月） 17日（月） 24日（月） 31日（月） 午前8時30分～午後5時	17日（月） 24日（月）
妊娠相談 ＊妊娠届出には保険証・印鑑を持参してください	3日（月） 17日（月） 24日（月） 31日（月） 午前8時30分～午後5時	——
栄養相談 ＊電話予約してください	17日（月） 午前9時～午後4時	24日（月）
機能訓練	4日（火） 11日（火） 18日（火） 午前9時～11時	25日（火）
乳幼児相談 ＊母子手帳を持参してください	3日（月） 午前9時～11時	31日（月） 午前9時～10時30分 ＊電話予約してください
1歳児相談（対象児：平成16年10月生） ＊母子手帳・問診票を持参してください	12日（水） 午前9時30分～10時30分	31日（月） 午前9時～10時30分
ポリオ生ワクチン投与 （対象：通知された人および7歳6か月（90か月）未満の未接種者）	11日（火） 12日（水） 対象児：平成16年10月生～17年3月生 26日（水） 対象児：平成16年7月生～9月生 受付：午後1時15分～1時45分	28日（金） 対象児：平成16年7月生～17年3月生 受付：午後1時～1時30分
総合健診（基本健診・がん健診） ＊問診票を持参してください	7日（金） 13日（木） 午前7時～10時	2日（日）レディース・16日（日） 午前8時～10時
健診結果相談日 ＊健診引換券を持参してください	1日（土）：9月 3日（土）に受診した人 5日（水）：9月 8日（木）に受診した人 20日（木）：9月22日（木）に受診した人 午前9時～11時 午後1時30分～4時	13日（木）午前9時～11時：9月16日（金）に受診した人 18日（火）午後5時～7時：9月20日（火）に受診した人 23日（日）午前9時～11時：10月 2日（日）に受診した人
4か月児健診 （対象児：平成17年6月生）	27日（木） 受付：午後1時～1時30分	☆ゆうゆうウォーキング☆ 日 時：10月31日（月） 午前10時～11時 内 容：ストレッチ体操およびウォーキング 場 所：ゆうゆうパーク 保険料：年間500円（初回参加者のみ）
8か月児健診 （対象児：平成17年2月生）	25日（火） 受付：午後1時～1時30分	
1歳6か月児健診 （対象児：平成16年3月生）	19日（水） 受付：午後1時～1時30分	
5歳児歯科検診 （対象児：平成12年9月生）	6日（木） 受付：午後1時～1時30分	☆結核検診のお知らせ☆ 結核予防法の改正により市が行う結核検診の対象者が65歳以上の方に変更になりました。 《対 象》 65歳以上（昭和16年4月1日以前に生まれた方）で平成17年度に胸のレントゲン検査を受けていない方 《受診料》 無料 《検査内容》 ・結核検診バスで胸部レントゲン写真を撮影します。 ・結果は再検査の必要があるかたのみお知らせします。 《日 程》 対象者には個別に通知します。 《問い合わせ》 氏家保健センター（☎682-2589） 喜連川保健センター（☎686-1088）
2歳児歯科健診 （対象児：平成15年9月生）	7日（金） 受付：午後1時～1時30分	
3歳児健診 （対象児：平成14年9月生）	21日（金） 受付：午後1時～1時30分	
BCG接種 （対象児：平成17年5月生）	14日（金） 受付：午後1時15分～45分 ＊生後6か月までに接種してください	
母親学級：妊婦コース（交流編） ＊先輩ママとの交流・分娩経過など	24日（月） 午前9時30分～11時30分 （対象：妊娠している人）	
母親学級：育児コース（交流編） ＊赤ちゃんの成長と発達など	24日（月） 午前9時30分～11時30分 （対象：4か月児健診前の赤ちゃんとそのママ）	
たん検査の回収日 ＊たんの容器と検査料800円を持参してください	11日（火）：10月 7日（金）に希望した人 17日（月）：10月13日（木）に希望した人	

＊乳幼児健診では母子手帳と問診票を持参してください

第4回 e-townうじいえまつり

【イベント】

★駅前ひろばステージ

- ・魔法戦隊マジレンジャーショーとサイン会
- ・氏家スタンプ会の消費者サービスイベント
- ・ジャズコンサート 氏家石の蔵THE VIEW STUDIO
- ・よさこい踊り桜会

【日 時】10月2日（日） 午前9時30分～

【場 所】氏家駅前東口広場ほか

★eフラザ老番館

- ・空魄舎・うじいえ企画展 10月16日まで
「遊行僧 その折りの形一円空・木喰など」
- ・eプラザ・ショップ協賛セール

★eフラザ式番館

- ・工房体験教室

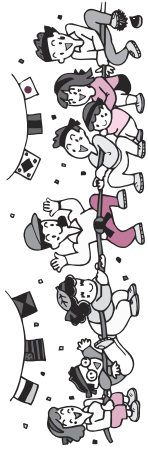
★eフラザ参番館

- ・協賛セール

【問い合わせ】商工観光課 ☎681-1127

＊詳しくは30日朝刊のチラシをご覧ください。

10月 広報カレンダー



日曜日

月曜日

火曜日

水曜日

木曜日

金曜日

土曜日

★日曜・祝日当番医★

10月 2日(日) 中尾医院
9日(日) 長嶋医院
10日(月) 氏家病院
16日(日) 半田クリニック
23日(日) 佐野医院
30日(日) 大草レディスクリニック

☎686-2217 喜連川3876
☎682-6200 押上837
☎682-2911 向河原4095
☎682-3270 北草川2-13-1
☎686-2002 喜連川4413
☎686-3000 氏家2190-5

* 診察時間は午前9時～午後2時～6時までになります

2 ・e-townうじえまつり(氏家駅前市民広場)
AM9:30～PM3:00
・あおぞら市場(喜連川城温泉駐車場)
AM7:00～9:00
・点字講習会(氏家図書館)
AM9:30～PM2:00

3 ・氏家公民館休館日
・もとゆ休業日
・喜連川IB&G海洋センター休業日

4 ・ラ・フェスタ・ミッシェ・ミリア2005(道の駅きつれがわ)
PM12:00～
・給食サービス宅配日(喜連川地区希望者の一人暮らしの老人対象)

5 ・氏家中海外派遣帰国報告会(氏家中体育館)
PM1:45～
・金鹿小学校開放日

6 ・県民バス

7 ・市内小中学校一学期終業式
・心配ごと相談(喜連川社会福祉センター)
AM10:00～PM2:00

8

・手話講習会(うのはな作業所)
PM1:30～3:00
・氏家幼稚園運動会
・きつれ川幼稚園運動会

9 ・ゆめ!さくら博
・氏家第二幼稚園運動会
・あおぞら市場(喜連川城温泉駐車場)
AM7:00～9:00

10 ・喜連川公民館休館日

11 ・行政相談・心配ごと相談(氏家公民館)AM10:00～PM2:00
・雇用相談(市役所第2庁舎2階打合せ室)AM9:30～12:00
・雇用相談(喜連川支所相談室)PM1:30～4:00
・給食サービス宅配日(喜連川地区希望者の一人暮らしの老人対象)
・露天風呂休業日
・喜連川IB&G海洋センター休業日

12

・市内小中学校二学期始業式
・あいランチサービスの日(氏家地区希望者の一人暮らしの老人対象)

14

・きつれ川幼稚園未就園児親子体操教室

15

・点字講習会(氏家図書館)
AM9:30～PM2:00
・手話講習会(うのはな作業所)
PM1:30～3:00

16 ・さくら市マラソン大会
・氏家公民館・喜連川公民館休館日
・あおぞら市場(喜連川城温泉駐車場)
AM7:00～9:00

17 ・氏家公民館休館日
・喜連川城温泉休業日
・喜連川IB&G海洋センター休業日

18 ・行政相談・心配ごと相談(氏家公民館)
AM10:00～PM2:00
・給食サービス宅配日(喜連川地区希望者の一人暮らしの老人対象)

19 ・氏家幼稚園未就園児うさちゃんくらぶ

21

・心配ごと相談(喜連川社会福祉センター)AM10:00～PM2:00
・熟田小創立記念日
・氏家第二幼稚園未就園児うさちゃんくらぶ

22

・塩谷地区スポーツ・レクリエーション祭
・点字講習会(氏家図書館)
AM9:30～PM2:00
・手話講習会(うのはな作業所)
PM1:30～3:00
・氏家幼稚園・氏家第二幼稚園親子ゴミ拾い

23 ・あおぞら市場(喜連川城温泉駐車場)
AM7:00～9:00

24 ・喜連川公民館休館日
・道の駅きつれがわ休業日
・喜連川IB&G海洋センター休業日
31 ・喜連川IB&G海洋センター休業日
・河戸小学校公開デー

25 ・人権相談・心配ごと相談(氏家公民館)AM10:00～PM2:00
・給食サービス宅配日(喜連川地区希望者の一人暮らしの老人対象)
・鷺小学校公開週間(28日まで)

26 ・喜連川小学校自由参観日
・氏家幼稚園未就園児うさちゃんくらぶ

27

・氏家第二幼稚園未就園児うさちゃんくらぶ
・あいランチサービスの日(氏家地区希望者の一人暮らしの老人対象)

28

・行政相談・人権相談・心配ごと相談(喜連川社会福祉センター)
AM10:00～PM2:00

29

・手話講習会(うのはな作業所)
PM1:30～3:00
・氏家小運動会

窓口延長

●市役所:市民課・税務課・健康福祉課・児童課・会計課
:毎週月曜日午後5時～7時30分(祝祭日を除く)

●喜連川支所:市民福祉課
:毎週金曜日午後5時～7時30分(祝祭日を除く)

広報さくら 第12号

編集・発行 さくら市企画課
〒329-1392 栃木県さくら市氏家2771 ☎028-681-1113



お知らせ

さくら市ミュージアム - 荒井寛方記念館 -

さくら市ミュージアム
- 荒井寛方記念館 -
第55回企画展

川上澄生と棟方志功

川上澄生 「英吉利国ろんどん
東インド会社之図」1963年16日までです。
お見逃しなく！

関連行事

ふるさと歴史・美術教室
10月16日(日)
午後2時～講座室
「川上澄生の魅力」
さくら市博物館協議会委員
檜山猛郎氏
受講料300円(さくら市生涯学習課主催)棟方志功 「流離抄板画欄 獅子窟の欄」1953年
福光美術館蔵

●●● 次回の展覧会



喜連川の歴史と文化

10月21日(金)～12月11日(日)

喜連川の豊富な歴史資料や文化財を展示し、
喜連川の魅力を紹介します。←喜連川城下町絵図(文久3年) 個人蔵
城下町兼宿場町として栄えた喜連川の様子を
知ることができます。ギャラリー
コンサート
のお知らせ10月15日(土) 午後2時～ 講座室
観覧料でお聴きください

Singing Violyre



スミ Sumi & ミチ Michi

うたう
ヴィオリラ ユニットトルコ行進曲から宵待草まで幅広くお楽しみください。弓やピック、
指でも奏でる不思議な楽器ヴィオリラと唄のコンサートです。

10月の みんなのひろば

午前10時～午後2時

8日 ボージボ作り、縄ないにチャレンジ

22日 竹でバウムクーヘンづくり



歴文研

参加自由です、
どなたでも！

☆世界遺産を学ぶ「ミャンマー」

10月9日(日) 午後2時～
写真家 大木 博志氏

☆文書教室

10月9日(日) 午後2時～
竹田 民男氏

休館日のお知らせ

10月3日(月)、11日(火)、17日(月)～20日(木)、24日(月)、31日(月)



■お問い合わせ さくら市ミュージアム - 荒井寛方記念館 - (☎:682-7123)